

地域力向上事業（助成事業）評価シート

<令和元年度> （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	三方原開拓の歴史伝承事業			
実施団体名	三方原開拓150周年記念祭実行委員会			
事業の目的	<p>明治2年12月、三方原に士族と民間人が初めて開拓に入ってから150周年を迎える。「広い荒地」が開拓により「優良農地」に変わり、「農地と産業が共存する」三方原台地へと変化した。それに伴い人口も増加し、開拓当時を語れる住民も激減し、「歴史の伝承が難しくなった」課題を持つ地域となった。150周年を機会に、本事業を通して先人の偉業に感謝の念を持って開拓の歴史を振り返ると共に、「未来の三方原のあり方」を考える機会とする。また、住民意識の共有も願う。</p> <p>次代を担う小中高生に「三方原開拓の歴史」を学ぶ近代史学資料として活用できる「三方原開拓150周年記念誌」を編集して小中高等学校に配布する。</p>			
事業の成果(内容)	<p>【事業内容】</p> <p>1 記念式典の開催 令和元年12月4日 会場：浜松市教育会館</p> <p>2 記念誌編集発行 令和元年12月4日 1,000部</p> <p>3 寄付、協賛金の依頼集金等</p> <p>【事業成果】</p> <p>1 式典には約300名の地域内外の方が参加され、三方原開拓の歴史と一緒に回顧し、地域内外に事業の成果を広く周知できた。</p> <p>2 記念誌は三方原の歴史を詳細にまとめてあり、学校・図書館・関係者等に配布され、今後の郷土史研究に役立つ大変貴重な資料となった。</p> <p>3 広告掲載事業所71件、事業協力者181人と多数の事業者や住民から記念事業への協賛をいただき、本事業により「地域のまとまり」を深めることができた。</p>			
総事業費(円)	1,661,078円	補助金額(円)	830,000円	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>「みかたはらー三方原開拓150周年記念誌ー」は三方原台地の成り立ちから未来への課題に至るまで網羅されており、三方原地区の歴史・産業を知るうえで子供から大人まで活用できる大変貴重な資料である。記念式典も盛大に開催され、地域内外に三方原開拓の歴史を周知することができた。三方原地区の強固な団結力と三方原台地に対する熱意が感じられる素晴らしい事業と評価できる。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

<令和元年度> （ 北区 区振興課 ）

事業名	金指HAPPY LINK Project 事業			
実施団体名	金指HAPPY LINK Project 実行委員会			
事業の目的	<p>社会情勢の変化により、空き家の増加や子育て世代の流出が顕著である。このため、地域の若年層が実施する地域資源を活用したイベントを開催することで、次世代へつながるコミュニティを形成し、地域の活性化と市内外へ魅力を伝える。</p>			
事業の成果 (内容)	<p>【事業内容】</p> <p>1 HAPPY OUTDOOR THEATER（映画上映）の開催 開催日：令和元年9月21日（土） 入場者数：75名</p> <p>2 HAPPY LINK MARKETの開催 開催日：4月・11月・令和2年2月開催 来場者数：各イベント約120名</p> <p>3 来場者アンケートの実施</p> <p>4 イベントを通じた次世代に繋げるコミュニティの形成</p> <p>【事業成果】</p> <p>1 地区内の幼稚園、小中学校、高校、大学が連携し、子供達向けのアナログシアターを開催した。</p> <p>2 地元の工芸作家や地域ボランティア団体によるフリーマーケットを開催した。</p> <p>3 来場者の多くは北区からの来場者であった。 開催地の金指地区の小学生が多く来場した。 来場者の年齢分布において、若年層の比率が低く次年度に向けた課題が残った。</p> <p>4 地元学生と自治会、工芸作家等との連携を構築した。 若者世代・子育て世代、自治会等と新たな連携先を構築した。</p>			
総事業費 (円)	846,475円	補助金額 (円)	338,000円	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>本事業は、地域を担う若い世代が中心となり、地域資源を活用してコミュニティ形成の場としてなり得たものと認められる。</p> <p>今後は、独立した事業運営ができるよう自主財源確保を図りつつ、更なるコミュニティ形成の場としての事業展開を期待したい。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

<令和元年度> （ 北区 区振興課 ）

事業名	ロイヤルファミリーと奥浜名湖ふれあい思い出のガイド事業			
実施団体名	奥浜名湖観光ガイドの会			
事業の目的	新天皇陛下ご即位を機に、ふれあい思い出の地、地域の歴史、文化、芸能、史跡等に再び光を当て守り大切に次世代へ伝承し、全国に発信する。また、歴史的遺産と観光ガイド活動を通じて地域住民と他地域との交流を図り生涯学習の振興に寄与する。			
事業の成果 (内容)	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 奥浜名湖の知られざる魅力を、この地を訪れた方へ伝え、全国に情報発信した。 この地域の多くの方が、「ロイヤルファミリーと触れ合った思い出」を再認識するため、「若き日のロイヤルファミリーの写真」を展示した。 皇室ゆかりの地や龍潭寺などを特別ガイドした。 <p>【事業成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域の人へロイヤルファミリーとの思い出をよみがえらせるのと同時に、奥浜名湖の知られざる魅力を発信できた。 ロイヤルファミリーへの心を込めたおもてなし等、当時のエピソード話を知る良いきっかけとなった。 事業を通じて知り得た情報や資料等を次世代へ伝承する活動を引き続き実施していくための契機となった。 			
総事業費 (円)	231,305円	補助金額 (円)	115,000円	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>旧細江町が町を挙げて取り組んだ「ロイヤルファミリーの訪問」を、地域の皆様と再認識する良い機会となった。また、当時のエピソードや写真などをまとめ、情報発信できたことなど大変評価ができる。</p> <p>この出来事を次世代へどのように継承していくか、どのように情報発信していくかなどを検討していただきたい。</p> <p>また、本地域が「ロイヤルファミリー訪問の地」として、市内外の方へ知っていただけるような取り組みを期待したい。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜令和元年度＞ （ 北区 引佐協働センター ）

事業名	ヤマノハコ×お庭deマルシェ しぜんの学び舎			
実施団体名	ヤマノハコ			
事業の目的	<p>中山間地域に人を呼び込みこの地域の事を知ってもらうきっかけを作り、人と人をつなぐことで今後、他の中山間地の活動の活性化へつなげる。</p> <p>市民との交流を通し音楽やものづくりなど文化の発展を目指すとともに、子供たちが普段の生活の中で触れることができないような人やモノに触れるきっかけを作る。</p>			
事業の成果（内容）	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ イベントの開催 令和元年4月20日(土)、21日(日) <li style="padding-left: 20px;">会場：てんてんゴーしぶ川特設会場 駐車場から会場までウォーキング実施 <p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ イベントには市内はもとより県外からも大勢の人に足を運んでもらうことができ、この地域にも人を呼び込めることを地区内外に周知することができ、スタッフの自信につながった。 ➤ 地元の出展者、出演者、来場者やスタッフ間で市民交流を図ることができた。ウォーキングをしてもらうことで、自然や観光資源を体験してもらうことができた。特に子供たちはプロのミュージシャンの演奏を聴くことができたり、普段の生活の中で触れることのできない人やものに触れたりする機会となった。 			
総事業費（円）	¥217,644円	補助金額（円）	¥108,000円	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>音楽と食や地域物産の販売を通じて、事業の目的である中山間地域の活性化や地域文化の発信に寄与した。地域の若年層が主体となり団体が組織され、地域のイベントとして定着してきている。SNS等を中心とした情報発信により、来場者も若い年代の方が多数を占めていた。今後は、地域公共交通である「いなさみどりバス」の利活用を促進するような仕掛けも検討してほしい。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

<令和元年度> （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	第1回天浜なびフェスタ I N奥浜名湖田園空間			
実施団体名	地域連携ポータルサイト運営協議会			
事業の目的	地域連携ポータルサイト「天浜なび」の活動、取組みをイベント開催により周知し、広域にわたる地域連携協力の輪を広げ、北区地域の特産品や観光資源の再発掘を提案し、賑わいを創出する。			
事業の成果(内容)	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> イベントの開催：令和元年9月16日（月・祝）10：00～15：00 入場者数：約800人 田園空間博物館：地場産品の直売、草木染等の体験、ステージイベントの開催 気賀関所：通行手形検め一芸コンテストの開催 <p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「天浜なび」で情報提供しているイベントを実体験することで活動、取り組みを知っていただけた。 家族連れの参加者が多く各ブースは盛況で賑わいづくりに貢献できた。 			
総事業費(円)	972,784円	補助金額(円)	244,000円	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>チラシの配布等が遅く告知不足と思われるので、周知方法の検討が必要である。</p> <p>会場となった奥浜名湖田園空間博物館案内所や気賀関所を中心に、北区の特性を活かした賑わいづくりが創出されていた。</p> <p>浜松学芸高校生徒が地元密着型の活動に関わることは、地域の担い手育成につながる良い取り組みとして評価できる。</p>				